



端午の節句

五月飾り

ヘルシーハンバーグ・草餅など食改さんの手料理

蟻西コーラスの合唱

5月12日(土)白板地区公民館において端午の節句会が38名の参加で開催されました。鎧や胄は文化委員の方々に飾り付けていただき、「蟻西コーラス」の方々により節句にふさわしい「こいのぼり」から新緑の皇月に合った歌が披露され、茶摘み曲では二人で向き合い手遊びに合わせて全員で歌い、最後には先生の独唱で張りのある歌声を聴き背筋がピンとなりました。食改の皆さんの心のこもった手料理、炊き込みご飯やヘルシーハンバーグ、草餅などを

みんなで語り合いながらおいしくいただきました。端午の飾りは男の子が強く逞しく賢い大人になるよう、外には鯉・武者・内には昭和の半ばまで桃太郎・金太郎・神武天皇・鍾馗・加藤清正等の人形飾りでしたが現在は鎧・胄飾りが主流です。家では飾らなくなった胄などが毎年公民館で見られるのは嬉しいです。

公民館の節句会は楽しいものです。お子様方の参加をお待ちしています。

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740

第18回 白板地区大運動会

白板14連合町会・地区体育協会 公民館・ひろば



5月20日(日)、午前8時30分から晴天の下、第18回白板地区大運動会が250名の参加で開催されました。

今年度は、丸ノ内中学校の生徒3名がボランティアスタッフとして参加し、運動会の運営のお手伝いをしてくれて、盛り上げてくれました。「借り物競争があったらおもしろいね」と言っていました。

ご来場の皆さんは、各競技に参加したり、大きい声で応援したり、豪華な景品をゲットしたりと楽しんでいました。

「もっと走りたかった」「親子の競技があっても良かった」など来年度の競技種目に期待していました。



自治の鐘 丸ノ内中学校

4

職場体験学習

「仕事のやりがい・大変さを学ぶ」

五月下旬、丸ノ内中学校の二年生は、三日間の職場体験学習を行いました。

この学習は毎年二年生が行っているもので、スーパーマーケットや保育園等、地域にある様々な職場に私たちを三日間受け入れていただき、仕事を体験するというものです。

職場は一人一か所が基本なので、受け入れていただく職場で自ら考えて行動する必要があり、二年生は丸ノ内中学校の「自治の精神」を職場でも発揮するために、自分の行く職場がどんな仕事をする場所なのかを調べたり、職場に電話をかけたりと、事前に十分な準備を進めてきました。

実習当日の朝は、皆とても緊張していたと思います。でも一人一人がしっかりと活動し、無事に職場体験学習を終えることができました。

今回の職場体験学習を通して、多くのことを学ぶことができました。この経験を今後の人生に生かしていきたいです。

最後の大会

「勝利に向かって心を一つに」

六月には各運動部にとっても大切な大会が行われました。三年生は負けてしまったら引退となる最後の大会でもあります。先輩という立場として後輩の見本となる姿を見せられるように、また学校の顔としても活躍できるように、日々勝利を目指して練習を重ねてきました。

勝った時の喜び、負けてしまった時の悲しみや悔しさ、仲間と一緒に成し遂げた達成感など、多くの思い出と共に様々な思いが浮かんできました。その思いを大切に、個人競技では自分と戦い、団体競技ではボールをつなげ、最後の集大成ともいえる姿で活躍することが出来ました。

部活動は大変で辛い練習ばかりですが、それ以上の爽快感や達成感を味わうことができます。中学生のうちには感じることができない気持ちや、先生方の保護者の方、地域の方の支えが私達の原動力となりました。ありがとうございました。



壮行会の様子

中学生のうちには感じることができない気持ちや、先生方の保護者の方、地域の方の支えが私達の原動力となりました。ありがとうございました。

上高地自然観察会

5月28日(月)、参加者25名で、上高地自然観察会を行いました。大正池から河童橋を目指して、内藤公民館長の案内で草花の名前等を学習しました。

「小さなイワカガミが、気が付かずに通り過ぎてしまうような頭の上で咲いていて感動した」

「ウワミズザクラがコップを洗う細長いブラシのようになっていてびっくりした」

「ハートの形の葉っぱのマジックソウがとても可憐」等良い観察会になったようです。



イワカガミ

小谷 わらび狩り



小谷村 紙すき山牧場跡

6月2日(土)、参加者13名で、小谷村紙すき山牧場跡地標高800mで、わらび狩り体験と、おまけで山フキを採ることができました。

「久しぶりのわらび狩りで、たくさん採ることができて楽しかった」

「山フキまで採れて参加してよかった、来年も来たいネ」等好評でした。

おやきづくり体験

6月19日(火)、白板地区公民館調理実習室で、丸ノ内中学3年生26名が「松本の郷土料理」の「おやき」をつくりました。講師は白板地区食生活改善推進委員の皆さんが務めました。今回は「やしうま」づくりです。

「手に皮がくっついて大変だったけど体験できて良かった」初めて作って食べたけど楽しかった。家でも作ってみようと思います。等中学生たちにとっても、とても良い体験になったようです。

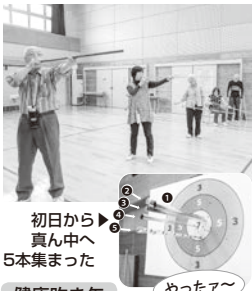


講座「岳都」引継ぐ

6月19日(火)、白板地区公民館視聴覚室で、第54回「岳都」講座が開講しました。講師は、今回も牛丸工さんで、松本の写真家「百瀬藤雄」について、学びました。また、各人が調べてきた内容の発表もあり、熱心な学習会になりました。

「岳都」は、主に上高地に関連する、山・人・峠・古道・発電・写真家・植物等について学習しています。次回は8月21日「火山」について学びます。興味のある方は、一度お越しください。

連続講座 健康吹き矢。いけ花



初日から真ん中へ5本集まった

健康吹き矢

■受講者：6名
4月27日～毎月1回



いけ花

■受講者：8名
5月11日～毎月1回